

Ⅲ 青少年教育

1 南砺市放課後子ども教室・南砺市土曜学習推進事業の概要

(1) 趣 旨

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、子どもたちの安全・安心な活動拠点づくりが求められている。

このため、「放課後子ども教室推進事業」及び「土曜学習推進事業」を進め、市内の各校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用しながら地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施する。

「放課後子ども教室推進事業」については、厚生労働省の「放課後児童健全育成事業」（放課後児童クラブ）と一体的あるいは連携した総合的な放課後対策「新・放課後子ども総合プラン」の一環として実施する。

(2) 事業内容

① 放課後子ども教室・土曜学習推進事業の実施

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々を推進員やボランティアとして配置し、スポーツや文化活動、学習活動など学ぶ意欲のある子どもたちへの場を提供する。令和4年度は9小学校区8中学校区10教室で実施。

② 放課後子ども教室・土曜学習推進事業の委託

土曜学習推進事業の井波（1教室）・中学生の教室をのぞいて各地域の総合型地域スポーツクラブ等に委託する。

(3) 開催教室

事業	放課後子ども教室推進事業					土曜学習推進事業				
	上平	福野	井波	井波	城端	全小学校区	上平	井波	南砺つばき学舎	全中学校区
教室名	五箇山放課後子ども教室	ふくの元気っ子教室	井波放課後子ども教室	元気子ども教室	マナーキッズsports	桜ヶ池ネーチャースクール	上平週末子ども教室	寺子クラブ	サタスポ	中学生学習支援事業
運営団体	たいらスポーツクラブ	ふくのスポーツクラブ	アイウェア	なんと元気	クラブJoy	桜ヶ池ネーチャースクール実行委員会	上平週末子ども教室実行委員会	南砺市教育委員会(寺子こどもえん)	いのくちスポーツクラブ	南砺市教育委員会
登録人数	1~6年生 28人	1~6年生 9人	1、2年生 14人	1~6年生 30人程	1~3年生 19人	3~6年生 37人	1~6年生 18人	1~6年生 74人	1~6年生 18人	中3 37名
実施回数	平日 33回	平日 25回	平日 20回	平日 80回	平日 15回	週末等 12回	週末等 25回	夏季休業中 10回	週末等 14回	夏季休業 8回 冬季休業 4回
活動場所	春光荘 他	福野 体育館	井波小 体育館 他	井波児 童館	城南屋 内グラ ウンド 他	桜ヶ池 公園周 辺	カンボ ー スキー場 他	真教寺	井口社 会福祉 センタ ー他	城端伝統芸能会館・福野体育館・地域包括ケアセンター・福光庁舎

2 放課後子ども教室推進事業

(1) 五箇山放課後子ども教室

運営：たいらスポーツクラブ

① 事業の概要

- 日 時 令和4年5月～令和5年3月 年間33回
毎週火曜日 午後3時30分～午後5時30分
- 場 所 平若者センター『春光荘』
平文化複合施設アリーナ
- 登録者数 28人
- 参加人数 毎回18名程度
- 活動内容

『茶道』『軽スポーツ』『学びの遊び』のプログラムを実施している。
指導者は専門的な知識や特技、放課後児童支援員の資格を持たれている、地域の方々をお願いしている。
さまざまな体験活動や地域住民、異学年との交流を図ります。

■茶道教室■

席入りの仕方、袱紗捌き、茶杓の扱い方、棗の清め方、
1.2.3年生 盆略点前、4年生 茶箱点前、5.6年生 風炉薄茶点前

■軽スポーツ■

レクリエーション要素を取り入れた運動や球技、リレー等
色々な鬼ごっこ、体力測定

■学びの遊び■

今年もよろしく集会、工作、ゲーム大会、カード作り
宿題会、平地域文化祭展示作品作り（ネームプレート・手芸）

■イベント■

夏休み工作会 風鈴絵付け
クリスマスクッキーをデコっちゃお♪
6年生「卒業茶会」

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・クリスマスのイベントでクッキーを作れたことが楽しかった。
- ・外で遊びたい（活動）したい。

(保護者)

- ・久しぶりに招待客を招いて、6年生卒業茶会が出来て良かった。6年生の落ち着いた雰囲気や成長した姿を見られて嬉しかった。子ども達同士も楽しそうだった。
- ・文化祭のネームプレートがとても可愛く、素敵でした。早速、部屋に飾っていました。

③ 成果と課題

今年度より「卒業茶会」を始めました。6年生の保護者、小学校の先生をご招待し、感謝の気持ちを込めお茶を差し上げました。久しぶりにお客様に振る舞い、成長した姿を見ていただけ、皆さんに好評を頂いた。例年、冬に次年度1年生に体験会をしていたが、今年はインフルエンザ拡大により、開催出来ませんでした。来年度は、夏休み頃に開催し、イベント等も時期を考慮しようと思う。



茶道教室



軽スポーツ



学びの遊び

(2) ふくの元気っ子教室

運営：特定非営利活動法人ふくのスポーツクラブ

① 事業の概要

- 日 時 令和4年5月～令和4年12月 年間25回)
毎週火曜日 午後3時30分～午後5時20分
- 場 所 南砺市福野体育館
- 登録者数 9名
- 参加人数 8名程度
- 活動内容

放課後体育館に集まり、着替え、宿題を済ませ、活動までの時間はドッジボールやサッカー、読書などをして過ごす。

16時30分より活動を実施。タグラグビーをメインに様々な種目のルールを覚え、練習や試合をして楽しむ。



自由時間の様子

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・難しいルールもあり大変だったけど、得点を決めたり、試合に勝つ事ができて嬉しかった。
- ・学校の授業でタグラグビーがあり、教室に通っていたおかげでトライを決めることができ嬉しかった。
- ・やってみたことの無いスポーツに挑戦してみたい。

(保護者)

- ・放課後は、両親とも共働きで家に誰もおらず、宿題を見て頂いたり、運動をさせて頂けるので助かります。
- ・試合で勝った日は家で嬉しそうに話しをしてくれました。楽しそうに毎週通っていました。
- ・仕事が早く終わり、たまに活動の様子を見ていると楽しそうにしている様子を見ることができ、良かったです。



教室中の様子

③ 成果と課題

- ・1～6年生での活動の為、どうしても力の差が出てしまう。低学年用のルールや、女の子用のルールも入れてなるべく差が出ないように活動を行った。
- ・50分間の活動の際、後半に集中力が無くなり、ふざけだす子もいたので、集中力を切らさないよう、活動内容を考えるのも課題。
- ・年々申込の人数が減ってきており、何か対策を打つ必要があると感じた。また、随時参加者の申込を受付しているが、案内を配布して、初回までの期間が長く無いため、初回からの人数が集まりにくいのではないかと思った。



教室中の様子

(3) 井波放課後子ども教室

運営：特定非営利活動法人アイウェーブ

① 事業の概要

- 日 時 令和4年5月～令和5年2月 年間20回
毎週木曜日 午後2時40分～3時40分
- 場 所 井波小学校体育館、井波総合文化センター
- 登録者数 14名
- 参加人数 毎回12名程
- 活動内容
 - ・運動あそび(コーディネーショントレーニング、ACP、リレー、ボールあそび、ドッジビー 他)
 - ・文化活動(おりがみ、廃材を利用した工作作り・あそび、巨大ちぎり絵、ボードゲーム 他)



フラフープを用いたコーディネーショントレーニング

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・知らないあそびを知れた
- ・足が速くなった
- ・もっと工作、塗り絵がしたい
- ・ドッジボールが楽しかった



巨大ちぎり絵

(保護者)

- ・子どもが家に帰ってきて、楽しそうに活動の様子を話してくれる。
- ・以前よりも運動に対する苦手意識がなくなり、何事にも前向きに取り組んでくれるようになった。

③ 成果と課題

- ・子どもたちが元気いっぱい、楽しそうに活動しているのを見て、子どもたちの居場所づくりになっていると感じている。
- ・放課後の学校開放を利用し、定期的に体育館での活動を行っているが、学校行事や急な日課の変更等により、会場が使えないことがあるので、より一層学校とコミュニケーションをとる必要がある。



子どものアイデアから新たなあそびが生まれることも

(4) 元気子ども教室

運営：特定非営利活動法人なんと元気

① 事業の概要

- 日 時 令和4年4月～令和5年3月 年間80回
毎週木・金曜日 午後3時～6時
- 場 所 きぼりっこ
- 登録者数
- 参加人数 30名程度
- 活動内容 子供たちが宿題に取り組む姿勢を大切にいと
考えているので、分からないことを質問してくる自発性
の芽生えを大切に、子ども達の目線で理解してもらえ
るようにお手伝いしていくよう心掛けている。



学習の様子

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・自ら勉強したいという気持ちを持った子供さんが多い。

(保護者)

- ・安心して子供を預けられる。



教室の入口

③ 成果と課題

- ・子供が周囲（親や友達関係において）から抑圧されずに
のびのびと自分の意見が言えるように見守っていきたい。
また、悩んでいる様子が伺えれば、傷つけないように話を
聞くようにし、問題が孕んでいると判断できれば、当方
だけで解決しようとはせずに、きぼりっこ側と学校側にも
入ってもらい出口を模索していきたい。

(5) マナーキッズ sports

運営: 特定非営利活動法人クラブ J o y

① 事業の概要

- 日 時 令和4年5月～令和4年12月 年間15回
毎週月曜日 午後4時30分～午後5時30分
- 場 所 城南屋内グラウンドアリーナ・フィットネスルーム
会議室・城端中学校周辺
- 登録者数 19名
- 参加人数 毎回 ほぼ全員参加
- 活動内容

城南パークを走ったり、自然を使った文化活動を取り入れたりして遊びました



サーキットトレーニング

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・毎回楽しみだった
- ・ドッジビー楽しかった
- ・来年も入りたい
- ・4年生の枠を増やしてほしい

(保護者)

- ・J o yっ子塾を毎回楽しみにしていた
- ・(学級閉鎖で) 急な休みの連絡を電話やハガキですぐに対応してくれてありがたかった



だるまさんがころんだ

③ 成果と課題

- ・対象学年を3年生までにした所昨年7人であったが今年は19人と人数が増えた
- ・昨年応募した生徒全員引き続き応募してくれた
- ・毎回の出席率が良かった
- ・Joyまつりの飾りつけを子ども達と一緒に作り、当日 Joyまつりのイベントで半分以上の生徒が来た。
- ・マナーキッズ sports から、スポーツ少年団に加入した子がいた
- ・唯一運動会や学習発表会の次の日の振替日は人数が少なかった
次回は振替日に活動を入れたいよう気を付ける



リレー

3 土曜学習推進事業

(1) 桜ヶ池ネイチャースクール

運営：桜ヶ池ネイチャースクール実行委員会



① 事業の概要

- 日 時 令和4年4月～令和5年2月 年間12回
毎回土曜日 概ね午前9時～12時(正午)
- 場 所 南砺市桜ヶ池とその周辺
- 登録人数 年間公募制 37名
- 参加人数 年間概ね 85%

② 活動内容

本年度は3月初旬に企画打合せをおこない、コロナ感染症の流行を見極めながら2年前の活動に戻せるよう努力することを決めた。

感染症の予防対策に留意し手洗い消毒、体温測定やマスクの装着などの徹底と募集定員を設けた。結果は、応募が殺到し人情にかられかなりの定員オーバーとなった。

参加対象者は南砺市内の小学3～6年生を対象とし、桜ヶ池周辺の四季の移り変わりや動植物の営みを観察し、物づくりを通じて自然の大切さを学ぶ。

スタッフはナチュラリスト、元教育関係者、自営業、農業者、ネイチャースクールOBで20～80才代構成されている。

また、開催毎に企画打合せをおこない、現地調査と内容確認テストを行っている。

○ 事業内容

毎回、参加児童が楽しかった事や新たな発見、疑問に感じたことや上手くゆかなかった事を一人一人が感想文にまとめ発表する事で問題点を共有しチームワークを広げる。本年は残念ながらコロナ感染症拡大防止のため、第7回「森の遊び場作りとカレーライスづくり」中止した。また、第4回のホタル狩り、第10回の門松づくり、親子の触れ合いの場を設けたかったが大所帯となり危険が伴うことから児童のみとした。

③ 成果と課題

- 活動場所には自然の教材が豊富にあり、その教材を有効活用したい。
- 遊びや学びを通じて自然環境の大切さを伝えたい。
- スタッフも20年余り続けると高齢化、後継者育成が急務かな。
- 感染症対策をしっかりと見定め、定員制限を解除できれば？

(2) 上平週末子ども教室

運営：上平週末子ども教室実行委員会

① 事業の概要

○日 時 令和4年12月～令和5年3月 年間25回

冬季毎週土、日、祝、冬休み 午後9時00分～午後0時00分

○場 所 たいらクロスカントリー場、タカンボースキー場、たいらスキー場

○登録者数 18名

○参加人数 毎回ほぼ全員

○活動内容

地元スキー指導者によるクロスカントリースキー、アルペンスキー教室を行っています。基礎スキーや歩くスキーの基本技術を練習しています。

② 子供や保護者の感想

(子供)

- ・スキーが段々上手になってできなかった滑り方が出来るようになってうれしい。
- ・いろんなコースで滑れるので楽しい。
- ・友達と外で体を動かすのが楽しい

(保護者)

- ・コロナ禍ですが、感染対策をして外で活動するので大変ありがたい。
- ・スキー教室に参加してから、外で遊ぶことが増えた。
- ・スキーの基本が教えてもらえるので良いと思います。

③ 成果と課題

- ・冬季の活動なので感染症対策をしながら活動できた。今後も参加児童の健康面に気を付けて活動したい。
- ・冬場は外での活動が減るので、冬季にできるスポーツは、体力向上に繋がっています。
- ・児童数の減少で教室の登録者人数が年々減ってきている。

スキーの楽しさを伝えられるように、活動内容を工夫していきたい。



クロスカントリースキー教室



アルペンスキー教室

(3) 寺子クラブ放課後子ども教室

運営：南砺市教育委員会（寺子こどもえん）

①事業の概要

- 日 時 令和4年7月～8月 長期休業中
午前8時30分～12時30分
- 場 所 寺院（真教寺）
- 登録者数 74人



朝の学習タイム

教室に来たらまず学習タイム。宿題や自主学習、読書等を行い、その日の活動・自由遊び。片付けと掃除後に終了。

今年は新型コロナウイルス感染症に左右されながらも、様々な活動を実施することが出来た。

夏休みには、恒例の茶道体験や臨床美術も実施することが出来、近年のコロナで中止となっていた瑞泉寺山門にも上がって参拝することが出来た。

今年環境に目を向ける活動として「自分達にもできるSDGs」を考え、昨年から継続している「フード・ドライブ」に加え、冷蔵庫に余っている「保冷剤」を活用しようとなった。各家庭に不要となっている保冷剤があるか確認して、使わず捨てるつもりで保冷剤があれば寺子に持ってくるようになった。ほんの一週間程で買い物かごに山盛り2つ分の沢山の保冷剤が集まった。特にお刺身や弁当に使う小さなサイズが多く、それらを一つ一つ袋から出してボールにまとめた。今回はその中身を利用した「ハーバリウム作り」。絵の具をほんの少し加えたり、色んなパーツを入れたり。中にはきれいな色の層を作る子もいて、お気に入りのオリジナル作品に仕上げた。この保冷剤の中身はオムツなどにも使われていて消臭効果があることや、水には溶けない性質であることも教えてもらった。SDGsで作った作品は、素敵なお部屋の飾りになって嫌な臭いを取ってくれる良い面と、洗面所などの排水溝に捨てると、水に溶けなくて排水管を壊したり逆に環境を汚すことになったりする面があることに気が付き、それぞれ家庭でも話をして気を付けようと約束をした。

他にも色々な活動を行ったが、今年は大学生・高校生・中学生が久しぶりにボランティアに来てくれて子ども達と一緒に関わってもらうことが出来た。

昨年までは、学生のボランティアもコロナの影響で来てもらうことが難しかったので、大きいお兄さんお姉さんとの交流に子ども達もとても嬉しそうだった。

②成果と課題

- ・今年度も地域の方々の温かいご協力で子どもたちは沢山の活動を行うことが出来た。
- ・人と人との関わりの中で地域の歴史や文化、郷土の良さや昔から伝わる遊び等に触れ、つなげていく活動を続けていきたい。

瑞泉寺太子伝会 山門参拝



自分達にもできるSDGs



保冷剤でハーバリウム作り



(4) サタスポ

運営：いのくちスポーツクラブ

① 事業の概要

- 日 時 令和4年5月～令和5年2月 年間14回
土曜日 午前9時00分～午前11時00分
- 場 所 おもに井口地域内
- 登録者数 18人
- 参加人数 平均 5～6人前後

○活動内容

小学校全学年を対象として活動しています。

レクリエーションやものづくりなどに挑戦しています。



内川遊覧&海岸散策に行こう

② 成果と課題

- ・保護者の方の協力を得て、さまざまな活動を行うことができた。
- ・引き続き「臨床美術」に地域の方と一緒に取り組んでみました。子供たちの感性には感嘆しました。今後も楽しんで参加できるように活動内容を工夫していきたい。



立体カボチャをつくろう



ソーセージをつくろう

(5) 中学生学習支援事業

運営：南砺市教育委員会

① 事業の概要

- 日 時 8月5日、6日、12日、13日
各日2会場で夏休み期間中
計8回実施
12月24日、26日、27日
24日2会場で実施冬休み期間中
計4回実施
9時00分～12時00分



井波会場

- 場 所 城端伝統芸能会館「じょうはな座」
福野体育館
地域包括ケアセンター
南砺市役所 別館

- 対象学年 中学3年生

- 参加人数 延べ37名

○ 活動内容

南砺市内の中学3年生を対象に学習支援活動を実施。

将来教師を目指す富山国際大学生が指導し、

苦手科目のテキストを持参した生徒たちを優しく指導した。

参加者は互いに刺激し合いながら学習の意欲向上を図り、生徒の学力向上と学生のスキルアップの両面での相乗効果が期待される事業であった。

②参加者の感想

- ・夏休みになり、授業がなく分からないところがあって不安だったが学生さんに教えてくださったおかげで分からないところが少しでも減ったので嬉しかった。
- ・分からないことを少しでも減らすことができ、家よりも集中できたので参加して良かった。
- ・皆が集中してやっているから、自分もやらなきゃ！となってモチベーションも上がり、勉強への意欲につながった。
- ・最初は話しかけづらかったが、途中から接しやすく充実した時間になった。
- ・集中しやすく、分からないことをすぐに分かることに変えられる環境で良かった。
- ・自分の家より集中して勉強することができた。

③成果と課題

- ・住んでいる地域に関わらず、多くの学生が参加しやすいよう、実施会場を2会場から4会場に変更し、学習支援の場を提供することができた。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年に比べると冬休み期間の参加人数が昨年よりも減ってしまった。



福光会場

4 子供体験活動

南砺市の豊かな自然と文化に根ざす、たくましいからだと豊かな心をもつ青少年を育成するため、「子ども伝統芸能塾」、「週末子ども文化塾」、「チャレンジ冒険塾」の三つの分野でさまざまな体験活動プログラムを展開した。また、子ども伝統芸能塾を除くすべての教室は、市内全小学生に対して募集を行い、だれもが参加できる機会を設けた。

(1) 子ども伝統芸能塾 【むぎや踊りや民謡を伝承する伝統文化教室】

南砺市には、平家の落人の哀愁を奏でる「麦屋節」や1400年前から歌い継がれる「こきりこ」をはじめとする国選択無形民族文化財の「五箇山民謡」があり、これら伝統芸能を未来へ伝承するために、小中学校と連携して放課後や長期休業中に、平、上平地域において芸能塾を開催した。

(2) 週末子ども文化塾 【さまざまな文化活動をとおして豊かなこころを育む文化教室】

平成14年度から完全実施された学校週5日制に対応して、旧町村では合併前から、地域で子どもを育てる環境の整備を進めてきた。こうした週末や長期休業中のさまざまな活動の取り組みでは多くの文化・スポーツを指導する地域人材が関わっている。これら地域人材の教育力を生かして週末にさまざまな文化的体験活動プログラムを実施し、豊かなこころと感性を伸ばすことを目的に1つの文化塾を開催した。

(3) チャレンジ自然塾 【野外での多様な自然体験を通し積極的な行動力を育む体験教室】

南砺市は、豊かな自然と体験活動施設を有している。これらのフィールドや施設で、週末や長期休業中にさまざまな自然体験活動プログラムを実施し、普段の学校生活や日常生活では得られない直接体験活動をすることにより、たくましい体と探究心を育てることを目的に2つの自然塾を開催した。

分野	教室名	実施期間	時間	会場	回数	定員	参加者数
伝統 芸能 塾	平・上平教室	6月～10月	19:30～21:00	春光荘他	7	40	242 (のべ)
週末 子ども 文化 塾	ねん土と友だち(陶芸)	6/11、25、7/9	9:15～10:30 10:45～12:00	福野文化創造センター	各3	各15	16 10
	ロボット体験教室	8/17、18、19 12/25、26、27	13:00～16:00	井波総合文化センター 地域包括ケアセンター	各3	各10	10 9
	みんなの科楽	8/9	9:00～11:00	地域包括ケアセンター	1	12	6
	世界に1つだけの器を作ってみよう!(陶芸体験)	8/7、21	9:30～11:00	城端陶芸工房	2	15	15
チャ レンジ 自然 塾	スターウォッチング	6/3、8/19、 9/22、10/21	19:30～20:30 18:30～19:30 18:00～19:00	埋蔵文化財センター別館	4	—	110 (のべ)
	ボルダリング体験	8/15	9:00～10:30 10:30～12:00	桜ヶ池クライミングセンター	各1	各15	15 15



伝統芸能塾練習風景



ねん土と友だち

5 二十歳の集い

○令和5年 南砺市二十歳の集い実施状況 実施日：令和5年1月8日（日）

地域		市全体	城端	平・上平	利賀	井波	井口	福野	福光	
1	実施時間		10:00 ～11:30	10:00 ～11:15	10:00 ～11:00	10:00 ～11:30	10:00 ～11:00	10:00 ～11:30	10:00 ～11:30	
	会場		城端伝統 芸能会館	平若者セン ター春光荘	利賀複合 教育施設 アーバス	井波総合 文化センター	いのくち 椿館	福野文化 創造センター ヘリオス	J A福光 中央会館	
2	参加者	男	196	33	11	1	31	6	54	60
		女	193	39	8	1	38	4	39	64
		計	389	72	19	2	69	10	93	124
3	知事 メッセージ	知事メッセージは印刷し会場に掲示、南砺市議会議長のメッセージは会場で祝辞を述べた								
4	配布物	<ul style="list-style-type: none"> ○成人式のしおり(式次第) ○今知りたいHIVとAIDS ○人生とお金の知恵 ○消費者トラブルミニ事例集 ○選挙と政治の話2022 ○マイナンバーカード申請啓発チラシ1 ○マイナンバーカード申請啓発チラシ2 ○女性と健康のライフバランス講座 ○除菌ウェットティッシュ ○献血ティッシュ・リーフレット 								
5	式典等	開式の辞	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
		国歌斉唱（発声なし）								
		式辞								
		祝辞								
		記念品贈呈								
		祝電披露								
		謝辞								
		閉式の辞								
		記念撮影								
その他	思い出のアル バム	二十歳の 抱負発表			思い出のアル バム			思い出のアル バム		
								二十歳の 抱負発表		



※新型コロナウイルス感染症対策のため、来場者の制限（福光：本人のみ、平・上平・利賀・井波・井口：保護者2名まで、城端・福野：保護者1名まで）を行い、式典＋記念撮影のみの実施とした。